

平成30年7月吉日

会員 各位

日本臨床衛生検査技師会北日本支部  
支部長 山寺 幸雄  
生物化学分析部門長 梅森 祥央  
(公印略)

\*\*\*\*\*

## 平成30年度 日本臨床衛生検査技師会北日本支部研修会

### 「生物化学分析部門研修会」開催案内

\*\*\*\*\*

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 北日本支部  
実務担当技師会：新潟県臨床検査技師会

謹啓

時下、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、平成30年度日本臨床衛生検査技師会北日本支部「生物化学分析部門研修会」を下記の日程にて開催いたします。本研修会は『精度管理をもう一度 ～いまここで解決しよう！～』をテーマとし、臨床化学検査に従事する上で必要な精度管理に関する知識を習得し、更に臨床や研究へ貢献できる臨床化学力の向上を目的に企画いたしました。

つきましては、業務多忙とは存じますが奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

#### 【テーマ】「精度管理をもう一度 ～いまここで解決しよう！～」

今回は座学だけではなく、実際に手を動かした研修会を企画いたしました。一つはパソコンを使って精度管理を学び、もう一つはイムノクロマト法を実技する内容です。

精度管理は臨床検査技師の必須アイテムです。法改正により精度保証も臨床検査技師の業務になりました。特異度と感度の違いは？ 尤度・歪度ってなに？ 機械が精度管理のグラフを作ってくれるけど、この表の意味ってわからない？ 打ち出されたデータからどうやって精度管理するの？ このような疑問をお持ちの方々が多いはずです。今回の研修会では精度管理・保証の基礎からデータの活用方法までを知り、悩みを解決していきましょう。

もう一つは、今日では検体採取に始まり検査、検査報告そして精度管理までが業務になっています。そのような中、イムノクロマト法は簡易測定キットとして汎用され、用手法を用い目視で判定している施設も多いです。誰でも簡単にできる検査ですが、検査結果にごく薄いラインが出現して悩んだ経験はありませんか？ 精度管理は？ そのようなイムノクロマト法について実技を通して学びましょう。

【日 時】平成30年10月6日（土）13：00～ 7日（日）12：20

【場 所】北里大学保健衛生専門学院北里ホール（新潟県南魚沼市黒土新田500番）

施設内は土足厳禁ですので、内履きをご持参ください。

浦佐駅から学院まで連絡バスを運行いたします（無料）。浦佐駅東口北里学院バス乗り場をご利用ください。

6日 浦佐駅発・学院行き 12時～13時30分 随時運行

学院発浦佐駅行き 17時（情報交換会会場経由）

7日 浦佐駅発・学院行き 8時～9時30分 随時運行

学院発浦佐駅行き 12時～

お車でお越しの方は大和スマートSAをご利用いただくと便利です。駐車場は学生用駐車場をご利用ください（無料）。

【定 員】80名 事前に日臨技ホームページあるいは別紙申し込み用紙にてお申し込みください。

【受講料】会員5,000円、非会員6,000円、学生3,000円

会員：日本臨床衛生検査技師会、日本臨床化学会、生物試料分析科学会

【情報交換会】浦佐ホテルオカベ（浦佐駅すぐ近く） 会費5,000円

南魚沼の地物の料理とお酒をご用意いたします。飲み放題、奮ってご参加お待ちいたしております。学院から浦佐ホテルオカベまで送迎いたします。情報交換会終了後、小出ホテルオカベまでの送迎があります。

【生涯教育】日臨技生涯教育制度専門教科30点

臨床化学・免疫化学精度保証管理技師・管理者制度更新15単位

【宿 泊】宿泊の斡旋はありませんので各自で予約してください。

情報交換会に参加し、浦佐ホテルオカベ（025-777-4747）あるいは小出ホテルオカベ（025-792-6677）をご利用の方は朝食付き宿泊料5,400円でご利用できます。直接ホテルへ電話にて予約し、必ず情報交換会参加を一緒に伝えてください。

その他、浦佐駅周辺には浦佐温泉（たもん荘、てじまや）やビジネスホテル（ホテルパラマウントイン浦佐）があります。

【共 催】日本臨床化学会甲信越支部新潟分科会および生物試料分析科学会甲信越支部新潟分科会

【研修会実務責任者（問い合わせ先）】

鈴木 英明 (hideaki@kitasato-u.ac.jp)

〒949-7241 新潟県南魚沼市黒土新田500番

北里大学保健衛生専門学院臨床検査技師養成科

Tel：025-779-4511 FAX：025-779-4515

\*\*\*\*\*プログラム\*\*\*\*\*

《1日目》 10月6日(土)

12:30 受付

13:00 開講式／オリエンテーション

13:10 教育講演 『日常の精度管理』

座長：下越総合健康開発センター 高口 功 技師

教育講演Ⅰ 『サーベイのバックヤードを覗く

ー外部精度管理調査の種類と特徴、試料の特性についてー』

講師：札幌医科大学附属病院 梅森 祥央 技師

外部精度管理調査の種類と特徴、評価方法について、また、サーベイ試料の特性について、北臨技サーベイにおける独自の試料作製経験を踏まえて解説する講演です。

14:00 教育講演Ⅱ 『内部精度管理の現状と課題』

講師：岩手医科大学附属病院 斉藤 篤 技師

検査業務における精度管理の具体的な実施事例と、異常値が出現した際の事例とその対処方法について紹介していただく講演です。次の内容のご講演を予定しています。

1. 許容範囲の設定

検査室で複数の機器を運用するにあたり、機器間差、機種間差が生じます。検査室内での精度管理における管理限界を検証したお話をいたします。

2. 異常反応の検出

当検査部で経験した異常反応における対応方法や分析器の機能を利用した異常反応の自動検出方法の実例報告（M蛋白血症など）をお話いたします。

14:50 休憩

15:00 特別演習 『測定法の信頼性（妥当性）確認と精度管理の実際』

座長：新潟医療技術専門学校 伊藤 正行 技師

特別演習Ⅰ

講師：東京工科大学 細萱 茂美 先生

臨床化学会ホームページからダウンロードできる精度管理用ソフトを二人一組になって実際に使用し、どのように精度管理に活用するのか実際にデータを入力しながら学びます。ご自分のパソコンを持参される場合は事前にソフトをダウンロードしてください。

また、バリデーションソフトの解説書も事前にダウンロードし印刷後ご持参すると活用できます。

統計計算支援ソフトダウンロードサイト [http://jscc-jp.gr.jp/?page\\_id=1145](http://jscc-jp.gr.jp/?page_id=1145)

16:20 休憩

16:30 特別演習Ⅱ

講師：東京工科大学 細萱 茂美 先生

1部に続き精度管理用ソフトの活用方法を学びます。

17:30 終了

情報交換会 (18:00~20:00)

会場：浦佐ホテルオカベ

会場まで送迎いたします。

地の食材とお酒を用意して、たくさんの方々のご参加をお待ちしております。

《2日目》 10月7日(日)

8:30 受付

9:00 特別講演 『医療法改正の意味と今後の対策』

座長：新潟大学 加藤 公則 医師

講師：新潟医療福祉大学 久保野 勝男 先生

平成29年「医療法等の一部を改正する法律案（内閣提出第57号）」が成立しました。精度管理に関する法改正内容を受けて、精度保証組織体制や検査室運営管理、検査室が具備すべき内容など、何をどのように進めるのが良いのかについて詳しく解説する講演です。

10:00 休憩・移動

10:10 実技演習 『イムノクロマト法セミナー』

座長：北里大学保健衛生専門学院 鈴木 英明 技師

講師：デンカ生研株式会社 稲野 浩一 先生

新潟に工場があるデンカ生研は数々のイムノクロマト法を原理とした検査試薬を製造販売しています。イムノクロマト法を実技体験しながら、どのような点に注意すべきか、判定に困ったときはどうしたらよいか等、日常の検査において一助となるちょっとした知識を演習します。

12:10 閉講式

\*\*\*\*\*

## 【申し込み方法】

日臨技ホームページの会員専用ページから事前登録を行ってください。

日臨技HP <http://www.jamt.or.jp/>

日臨技ホームページ⇒会員専用ページ⇒参加申請⇒事前参加申込

平成27年度定時総会における **本年度新規導入!**  
**電磁的方法による議決権行使サイト**  
出席・委任・表決 **5月22日(金) 15:00まで有効**  
ご不明点は総会招集通知を参照ください(4月24日発送)

下乗申請をされた方は、申請時のメールアドレスを会員情報に登録しています。必ず確認をしてください。【年会費納付書】H

日臨技からのお知らせ  
掲載日:平成27年2月4日  
[医薬品医療機器総合機構\(PMDA\)の活用情報の掲載について](#)

総会・理事會報告  
掲載日:平成26年11月6日  
[第20回理事會議事録概要記録\(2014/07/08\)](#)  
掲載日:平成26年11月6日  
[第20回理事會議事録概要記録\(2014/07/24\)](#)

行事日程・参加申請・受講要綱・参加費領収書 など

※他職種の方、またはホームページからの登録が困難な方は、FAX申込書に必要事項をご記入の上、Faxにてお申込みください。Fax : 025-779-4515

※申し込み締め切りは平成30年9月14日(金)までです。

## 【参加費振込】

必ず受講受付メールを受信後に参加費(情報交換会に参加される方は情報交換会費)を振り込んでください。

参加費のみの方 会員5,000円、非会員6,000円、学生3,000円

参加費と情報交換会費の方 会員10,000円、非会員11,000円、学生8,000円

振込期限 平成30年9月21日(金)

振込口座 第四銀行流通センター支店 普通 5004547

日臨技北日本支部研修会 会長 鈴木 英明

※振り込みの際は御名前の前に、送金番号あるいは簡単な所属を入れてください。

※いったん納入された参加費と情報交換会費はいかなる理由があっても返金いたしません。

※振り込み手数料は各自ご負担ください。

※申込後のキャンセルや変更は、出来る限りないようにお願いいたします。

※キャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。

## 【その他】

研修会に関する連絡はすべてメールで行います。迷惑メール対策などの設定を行っている場合は、研修会実務責任者からのメール受信を許可に設定してください。

設定方法は各自でご確認願います。

※尚、FAXで申し込まれる方も、必ずメールアドレスをご記入ください。

ホームページから事前参加申し込みができない方はご利用ください。

## 日臨技 北日本支部生物化学分析部門研修会 参加申込用紙

FAX 送付先：北里大学保健衛生専門学院

FAX：025-779-4515

申し込み締め切り：平成30年9月14日(金)

### A：FAX または郵送での申込み

下記の申込書に必要事項をご記入の上、事務局までFAXまたは郵送にて研修会連絡先まで直接お申し込み下さい。後日受領確認案内をメールにてご案内します。

ふりがな	
氏名	※楷書でお書きください
臨床検査技師の方	日臨技会員番号
日本臨床化学会（会員・非会員）	生物試料分析科学会（会員・非会員）
他職種の方	職種
施設名	部科（科）名
施設住所 〒	
電話	FAX
E-mail アドレス	
必須 明確にご記入ください	
パソコン	（ 持参 ・ 会場パソコン利用 ）
情報交換会	（ 出席 ・ 欠席 ）

パソコンを持参される場合は、予め、統計計算支援ソフトをダウンロードして来てください。

### B：Eメールでの申込み

1) 所属県名 2) 日臨技会員番号あるいは職種 3) 日本臨床化学会あるいは生物試料分析科学会会員の有無 4) 漢字氏名(ふりがな) 5) 施設名 6) 所属部署 7) 施設住所 8) 電話番号 9) FAX番号 10) 連絡メールアドレス 11) パソコン持参の有無 12) 情報交換会参加の有無

以上1)～12)を列記し下記アドレスへメール送信してください。受付確認返信メールがない場合は、事務局までお問い合わせください。

hideaki@kitasato-u.ac.jp